

第 32 回 (2020 年度第 5 回) CPD 運営委員会議事録

日時：2021 年 3 月 16 日 (金) 15:00 ～ 17:00

場所：Zoom 会議

出席者：(順不同、欠席者下線)

須藤亮委員長 (会長)、石原直幹事 (副会長)、高木真人委員 (副会長・CPD 委員長)、奥津良之委員 (ECE 委員長)、尾崎章委員 (CPD 幹事)、岩田敏委員 (CPD 委員)、渡邊誠委員 (ECE 幹事)、原龍雄委員 (広報委員長)、島田敏男氏 (日本工学会事務局)

議 題

1. 前回議事録 (1/15) の確認について
2. 各委員会報告 (CPD、ECE、広報)
3. 第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告
4. 2021 年度 CPD 活動の進め方
5. その他

配布資料

- 0-1：第 32 回 (2020 年度第 5 回) CPD 運営委員会
- 0-2：CPD 協議会役員・委員名簿 (2021 年 3 月 2 日)
- 0-3：日本工学会 CPD 協議会運営委員会名簿 (2021.3.16)
- 0-4：同 CPD プログラム委員会名簿 (2021.3.16)
- 0-5：同 ECE プログラム認定委員会、ECE プログラム委員会構成 (2021.3.16)
- 1：第 31 回 (2020 年度第 4 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (2021.1.15)
- 2：2020 年度第 2 回 CPD 協議会全体会議議事録 (案) (2021.1.15)
- 3：ニッチトップ企業へと成功に導く必要条件
- 4：第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告
- 5：(参考) 2021 年度事業計画書 (理事会資料 02-7-02)

議 事

1. 委員会名簿確認

CPD 協議会の来年度に向けての各委員会名簿を確認した。

- ・電子情報通信学会の CPD 協議会委員が持田氏から安部田貞行氏 (NTT ドコモ) に交代。
- ・電子情報通信学会の ECE プログラム委員が持田氏から村上紅氏 (元 NEC) に交代。

2. 前回議事録確認

- ・幹事・石原より、「資料 1：第 31 回 (2020 年度第 4 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (2020.1.15)」が紹介され、前回議事録が確認された。
- ・事務局・島田氏より、「2020 年度第 2 回 CPD 協議会全体会議議事録 (案) (2021.1.15)」を用いて第 2 回全体会議の議事録が確認された。

3. ECE プログラム委員会報告

奥津委員長より、SICE プロセス塾は 5 月修了に向けて実施中であること、電子情報通信学会の電気・電子 ECE は今期のプログラムを完了し、2 月 19 日に修了式を実施、

アクシデントの 1 名を除いて 32 名が全出席、アンケート分析中、(TF から衣替えした) プログラム推進委員会で次年度の計画を議論中であること、産総研の AIoT は順調に進捗しているはずであることが報告された。

4. CPD プログラム委員会報告

高木委員長より報告があった。次回 CPD 委員会は次週開催の予定。議論テーマは、1) CPD ガイドラインの改訂について先の世界エンジニアリングデーでの議論も参考に検討スタート、2) WEC 中間期のシンポジウム開催案の検討の場を事業企画委員会から基盤強化委員会に移して議論中、3) ECE プログラム間の交流、4) 技術士制度の見直しへの CPD ポイント制の利用などである。また、CPD プログラム委員会に未登録の会員については、オブザーバでも良いので委員会への参加を図っていききたいとのことであった。

5. CPD 広報委員会報告

原広報委員長より、資料 3 を用いて、「CPD を活用して企業をニッチトップに導く」という「社会人教育の有効利用」を訴える広報について説明があり、議論が行われた。今の資料のトーンでは企画発掘を CPD 協議会がサポートするという誤解を与えるので修正が必要である、今の資料では何を訴えようとしているのかが分かり難い、などの指摘があり、資料の修正を行うこととなった。

6. 第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告

高木委員より、資料 4 を用いて第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムがハイブリッド方式で開催され、多くの興味深い議論があったことが報告された。

7. 事業計画の確認

「資料 5 : (参考) 2021 年度事業計画書」が 6 月の社員総会に提出される 2021 年度事業計画であることを確認した。

8. その他

- ・ 奥津委員より、オンライン会議が広く普及したことを主な理由にボランティアベースの学会活動が時間的に困難な事態に陥っているのではないかとの指摘があり、議論が行われた。学会の諸手続きの簡素化、学会活動に報酬導入(財源の実態から実施は無理)、権限移譲、委員会の相互連携・合同実施などの意見があった。CPD 協議会としては、まず会議の短時間化に取り組むこととした。
- ・ 奥津委員より、「日本工学会が 1929 年(昭和 4 年)に WEC を開催」という記事(日刊工業 100 年史)が紹介された。
- ・ 高木委員より 2021 年度事業計画書の(2) CPD プログラム委員会関連活動の記載で、項目④が抜けている旨指摘があり、事務局から修正する旨回答があった。

6. 次回開催予定について

次回の CPD 運営委員会は 6 月 9 日(水) 15 時~16 時(1 時間)の開催予定とした。

以上